

# 気まぐれ通信 2021-06-09

こんにちは！気まぐれ通信のページをご覧ください、ありがとうございます。  
前号から立て続けの発行になりますが、お付き合い下さい。



さて今回は、去る5月18日に行われた、今年度の「サポート隊ポスター・チラシ」  
撮影現場から、貴重なメイキングシーンの紹介です。

なかなか見ることが出来ない、モデルさんを使った屋外での撮影の様子を  
いち早く、メンバーの皆さんにお届けします。



## ☆「みどりの女神」のご紹介

今年度のモデルは2021ミス日本  
「みどりの女神」小林 優希さんです。



小林さんは神奈川県出身の21歳。  
慶応義塾大学で経済学を専攻されている  
大学生です。

中学時代は、ブラジルのサンパウロで  
日本人学校に通学した経験をお持ちで  
特技はピアノ。スポーツ観戦やお菓子作りが  
趣味とのこと。

2021年の「みどりの女神」と「ミス着物」を  
ダブル受賞されました。

URL→ <https://www.missnippon.jp/award/miss-greenery2021/>



## ☆撮影の様子

サポート隊の皆さんもやられている、間伐、ツル切り、枝打ち、植栽、下刈り等を  
「みどりの女神」も初体験。



自分が伐った木が倒れていくのを見守る  
みどりの女神



真剣な表情で、ツル切りに挑戦



ムカデ梯子に登って枝打ち、のはずが実は、この枝は切ってはいけないので、残念ながら切る真似だけでした。



植栽を行う「みどりの女神」。この姿勢は衣装が汚れるので左膝を地面に付けないです。 つ・つ・辛い！！

### ☆撮影の裏側は..

この日は終日の雨。何よりも「みどりの女神」と「カメラ」が濡れないようにサポート隊事務局も「傘持ち」の黒子役で協力しました。



刃物を使った作業なので、指導員も普段以上に丁寧な指導を行ってからの撮影でした。



下刈り作業の撮影場所の選定、撮影の前準備や撮影ポーズ決めなど、指導員もフル回転！



斜面に置いた、畳2枚ほどの巨大なし7板(被写体を明るく照らすための反射板)を頭で支えたり、本番の前のカメラ・リハーサルには女性スタッフが協力しました。



「のほい」を持っていただいたのラストショットと、スタッフとの記念撮影で無事に終了しました。



### 編集後記

朝方、薄光りが射していた空も、時間とともに雲が重く垂れこめて、集合場所に着くころにはポツポツと車のフロントガラスを雨が濡らし始めました。

事前のロケハン時に想定していた撮影場所では雨が写り込むため、枝葉の多い樹林の中に移動して撮影開始となりましたが、東京都森林組合の指導員の皆さんをはじめ、スタッフ全員で協力しながら雨中での撮影を終えることが出来て、サポート隊事務局もホッとしました。

ポスター・チラシの完成は7月下旬の予定ですので、皆さんも楽しみにお待ちください。